

福祉たすけあい助成(22期)募集

募集締め切り 5月24日(金)

● 募集対象 詳細は「募集要綱」参照

地域の福祉課題の解決やたすけあい活動、またそれらに関連した自発的（ボランティア）な文化や活動の普及等のための活動。

- ・「市民の共感を広げる事業・活動」
- ・「新規事業・活動の立ちあげ」
- ・「既存の事業・活動の拡大」 等

※ 事業実施期間に必要な広報費、印刷製本費、研修費、設備費、講師謝金、交通費等。

※ 事業実施に必要なスタッフ人件費等のランニングコストも対象となります(条件有)

● 実施事業期間

2024年10月～2025年9月に実施する事業・活動

● 助成額

助成総額 400万円

1件当たりの助成額の上限 100万円 (1団体1申請とします)

● 申し込み方法

所定の申請書に必要事項を記入の上、メールにてご提出下さい。

申請期間は、4月15日（月）～5月24日（金）17時必着です。

募集要綱、申請書は、かながわ生き生き市民基金のホームページからダウンロードして下さい。

● 説明会

①4月12日（金）10：00～12：00 ②4月12日（金）14：00-16：00

オンライン開催（メールか電話で事前に申込下さい）

● 個別相談

4月15日（月）～5月17日（金）10時～17時 ※土日、4月27日～5月6日は除く

応募に際しては、個別相談が必須ですので、必ずご参加ください。



贈呈式



選考委員会

福祉たすけあい基金とは

生活クラブ生協組合員を中心とする市民からの毎月1000円の寄付で、市民活動を応援する基金です。

2013年に神奈川初の市民立の公益財団を設立し、これまで249団体に約7,660万円を助成しました。

皆さまからのご寄付により

<志ある資金循環>をめざします。



公益財団法人

かながわ

生き生き市民基金

Kanagawa Lively Citizens Fund

住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-2-15パレアナビル6階

TEL：045-620-9044 FAX：045-620-9045

Meil sinsei@lively-citizens-fund.org

URL:http://www.lively-fund.sakura.ne.jp

募集要項、説明会などの詳細はホームページでも公開しています。



第20期助成団体報告

2023年に助成した団体です

名 称	主な活動地域	申請事業	助成内容	助成額 (円)
チーム フランポネ	川崎市	日朝国際交流漫才大会	人件費、交通費、広報費など	415,000
特定非営利活動法人 神奈川フードバンク・プラス	横須賀市	ひとり親家庭・無料学習会等への食支援の拡大事業	倉庫家賃	300,000
ことさんち	横浜市	里親子・縁組親子のためのあそび場[ことさんち]・『あかちゃんの会とおもちゃの広場』、広報啓発事業・活動事業	賃借料、広報費、消耗品費、印刷製本費	202,500
湘南とアジアの若者による未来創造事業実行委員会	藤沢市	絵本で子どもたちの世界をひろげるプログラム	絵本購入、ポシエット材料、絵本空輸費用	270,000
横内子どもサポートネットワーク協議会	平塚市	横内子どもサポートネットワーク協議会が主催する「横内マイタウンスクール」の継続的な活動のために	気球搭乗費用の一部、諸謝金、消耗品費など	220,000
特定非営利活動法人鶴の仲間	横浜市	高齢者・障がいのある人など移動に制約のある人の外出支援(福祉有償運送)	車両リース代、駐車場代	200,000
一般社団法人神奈川県がん患者団体連合会	横浜市	神奈川県の学校へ「がん教育」を届ける	諸謝金の一部	300,000
かながわりトルベビーサークルpena	平塚市	リトルベビーへの理解を深めるための写真展開催やシンポジウムへの参加	写真展開催費用、シンポジウム参加交通費	197,000
あつぎ難聴者手話の会「虹」	厚木市	第4回やさしい手話講座	交通費、諸謝金など	50,000
NPO法人まちラボ	横浜市	～仲間と出会う・仲間とまなぶ・地域とつながる～「みんなで作る大人のしゃべり場」	広報費、諸謝金、通信費、会場費などの一部	163,500
特定非営利活動法人フードバンク横浜	横浜市	「食」でつながる地域プラットフォーム事業 -フードロス削減とひとり親世帯支援をタイムリーに結びつける仕組み-	システム管理者人件費の一部、広報費など	242,000
特定非営利活動法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会	横浜市	常時ケアが必要な重度障害の方を対象にした訪問型生涯学習支援「訪問カレッジ Enjoy かながわ」	交通費	500,000
特定非営利活動法人 ウィメンズハウス・花みずき	川崎市	孤立を防ぎ、地域と繋がるコミュニティスペースの拡充 ～スペースらいっく7年目の再出発～	諸謝金、広報費	310,000
一般社団法人アマヤドリ	葉山町	支援の狭間で孤立困窮する若者のためのアパート型シェルター認知のための広報事業	広報費の一部	330,000
一般社団法人とえはたえ	横浜市	福島県被災地研修 ～中高生によるスタディツアー～	旅費交通費	300,000
合計				4,000,000